

「OSSセミナー in 宮崎」のご案内

宮崎県、宮崎公立大学主催、OSSAJ 協賛の「OSS セミナー」が下記の要領で開催されますので、ご案内申し上げます。九州在住の会員の方々始め、多くの会員の皆様の積極的なご参加をお待ち申し上げます。

1 日時

平成 20 年 10 月 8 日（水） 午前 10 時から午後 4 時 30 分まで

2 会場

宮崎公立大学 交流センター多目的ホール（宮崎県宮崎市船塚 1-1-2）
（駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関を御利用ください。）

3 主催等

主催 宮崎県、宮崎公立大学
協賛 特定非営利活動法人オープンソースソフトウェア協会（OSSAJ）
後援 社団法人宮崎県情報産業協会（MISA）

4 参加費

無料

5 定員

200 名（申込先着順）

【「OpenOffice.org 実践講座」について、実際にパソコンを操作しながら聴講していただく方の定員を 50 名（申込先着順）といたします。なお、パソコンを操作していただけない方も聴講は可能です。】

6 内容

(1) Ruby と地方から発信するオープンソースについて 10:05～11:20
講師： 株式会社ネットワーク応用通信研究所
特別研究員 まつもと ゆきひろ 氏
[日本発の OSS 「Ruby」の開発者]

(2) IPA オープンソフトウェア・センターについて 11:20～12:30
～OSS のライセンスと自治体導入実証～
講師： 独立行政法人 情報処理推進機構（IPA）
オープンソフトウェア・センター 齋藤 綾樹 氏

〈 昼 食 〉

(3) Linux とオープンソース入門について 13:30～14:15
講師： 特定非営利活動法人オープンソースソフトウェア協会
理事 樋口 貴章 氏

(4) OpenOffice.org のような巨大ソフトを
無料で提供する理由と意味について 14:15～14:35
講師： 特定非営利活動法人オープンソースソフトウェア協会
理事 山田 博英 氏

〈 休 憩 〉

(5) OpenOffice.org の利点と実用性について 14:45～15:30
講師： 宮崎公立大学 教授 田縁 正治 氏

(6) OpenOffice.org 実践講座 15:30～16:30
※パソコンを使つてのオープンオフィス実体験
講師： 宮崎公立大学

7 参加申込

参加を希望される方は、9月22日（月）までに以下の事柄を記載の上、OSSAJ事務局宛にメールにてお申し込み下さい。（adm@ossaj.org）

- ・ 氏名、会員種別
- ・ OpenOffice.org 実践講座でパソコン操作の御希望の有無
- ・ 昼食のご希望の有無（主催者側で用意致します。ご希望されない場合は、大学内の食堂を有料で利用できます。）

8 お申込およびお問合せ先

東京都文京区本駒込2-1-21 コロナ社第3ビル

特定非営利活動法人オープンソースソフトウェア協会 事務局

TEL：03-3943-2241 FAX：03-5940-4982 e-mail：adm@ossaj.org

講師紹介

まつもと ゆきひろ

プログラミング言語「Ruby」の開発者。

鳥取県立米子東高等学校を経て、筑波大学第三学群情報学類卒業。島根大学大学院博士課程単位取得。

現在は島根県松江市に在住し、同市の株式会社ネットワーク応用通信研究所 (NaCl) にフェローとして勤務している。

2007年6月より楽天株式会社 技術研究所フェローも兼務している。

山田 博英

早稲田大学理工学部電気通信学科卒業、イリノイ大学電子計算機学科修士課程卒業。

株式会社東芝入社後、日本シーディーシー（株）、グールド・エレクトロニクス・ジャパン（株）を経て日本サン・マイクロシステムズ株式会社入社、マーケティング本部、営業本部を担当し、日本サン・マイクロシステムズ株式会社 専務取締役就任。

その後株式会社アステック(現アールワークス) 取締役を経て現在（株）アールワークス 監査役。

UBA (UNIX Business Association) 顧問を歴任の後、OSSAJ (日本オープンソースソフトウェア協会) 理事として活動。

樋口 貴章

宮崎県立大宮高等学校を経て、東京大学法学部卒業。

日本サン・マイクロシステムズ株式会社入社後、1994年からインターネット関連活動強化、1995年から日本におけるJavaの普及に努める。

その後、日本サン・マイクロシステムズ株式会社 製品・サービス事業統括本部 マーケティング統括部 プログラム・マネージャ、LBI(Linux Business Initiative)会長、日本Linux協会事務局長等を歴任の後、現在OSSAJ (日本オープンソースソフトウェア協会) 理事として活動。

田縁 正治

九州大学理学部卒業、九州大学大学院 理学研究科 修士課程修了。

後に論文「A study on the luminescence decay behavior of phenanthrene in biphenyl」で博士号取得。

物理化学を中心とした論文を数多く発表し、アメリカ物理学会に提出した単著論文は、impact factor3の評価を得ている米学術雑誌 The Journal of Chemical Physics に掲載された。

現在は宮崎公立大学人文学部国際文化学科教授として、物理化学の知識を背景にソフトウェア演習を担当している。

斉藤 綾樹

東京理科大学 MOT (Management of Technology) にて、ソフトウェアプロセスの問題点や高収益を上げるビジネスモデルを題材として研究し、2008年3月に修了。技術経営修士 (専門職学位)。

大手メーカー系 SI ベンダーで11年間システム開発に従事。直近の5年間は大型ストレージ製品であるNAS (Network Attached Storage) へ組み込むLinuxベースのOSをオープンソースを用いて開発。主にクラスター (高可用性) 機能や運用管理機能を担当。

2008年7月よりIPAの職員となる。

《セミナー内容の解説》

Ruby

日本の OSS 開発の第一人者、まつもと氏が開発したプログラミング言語。機能の多様性、間口の広さから初心者から上級者までの利用に対応し、用途は個人用のごく小さなプログラムや Web ページの作成など多岐に渡る。国内のみならず海外での普及も進んでいる。

オープンソフトウェア・センター

当センターは、平成 18 年 1 月、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）に設置され、情報提供、開発支援、調査研究、実証実験等、様々な方向から OSS の普及促進に努めている。

OSS のライセンス

OSS は基本的に無料で自由に使用できるが、それぞれの提供形式によっては異なる場合がある。高度機能については有料となる場合があることや、改変したプログラムを請求により公開しなければならない場合があることなどである。安心して利用するためライセンスに関する正確な理解が必要である。

自治体 OSS 導入実証

IPA は、平成 17 年度から自治体における OSS デスクトップの導入実証を実施し、OSS の普及を促進するために解決すべき課題の抽出を行ってきている。

OpenOffice.org（オープンオフィス）

パソコン用の文書作成や表計算、プレゼンテーションができる OSS。マイクロソフト社の「オフィス」とデータ互換性があり、アドビ社の「PDF」に変換する機能も標準装備している。